

楽しく学ぼう たかつきの自然

高槻の魅力の一つは、身近にある豊かな自然環境です。この自然を守り、後世に残そうと活動している人々取材しました。

問 環境政策課 / Tel.674-7486



親しむ活動 自然を味わって

自然のものを活用した活動で、楽しくエコを学ぶ。



園長
川畑弘二さん

「これってエコなんだ」を体感

年長児クラスでは毎年、お米や野菜を育てたりジュースを作ったりして、自然の大切さを体感してもらうエコクラブ活動をしています。

セミの抜け殻を肥料にしたり、野菜にあげる水を雨水タンクから使用したり、身近なものからエコにつながる活動を体験してもらって、エコに親しみを持ってもらえるよう、取り組んでいます。

自分たちで育てているチューリップの水やりも、雨水タンクの水を使うようになり、子どもたちの意識が変化していく様子を感じ取れるのがうれしいです。小さい頃から自然に触れて、自然を大切にできる人になってほしいと願っています。

GROUP 1 聖ヶ丘保育園こども未来学舎



①育てた稲を自分たちで刈り取り②収穫したお米を炊いておにぎりに③雨水タンクの水を使って水やり④セミの抜け殻を砕いて肥料に⑤園内で育てているウメを収穫してジュース作り

自分たちで育てたお米で作ったおにぎりがおいしかった



チューリップを育てるときにも雨水タンクの水を使うようになった

柳井遥斗（はると）さん、高田歩楓（ほのか）さん



1年間の活動を報告をまとめた壁新聞（一部抜粋）

恵みを生かす もっと身近に

市が実施する環境学習講座から発展したグループ。他団体とも協働して市域に参加者が広がる。

GROUP 2 たかつき市民環境大学OB会



津之江公園に茂るオギを観察に小学生たちと

昔ながらの製法でヨシズ（今回の原料はオギ）ができる様子に笑みがこぼれる小学生



①小学生へのヨシズづくり体験をレクチャー②採集したパッタの種類を記録③クリスマスリースづくりも集めた草木で④クズのつるを採集



自然って楽しい！を感じてほしい

たかつき市民環境大学で学んだことを、地元の自然に還元したい、活動したいと思いOB会を結成しました。OB会の活動の一つは、たかつき環境市民会議と共同で、津之江公園の保全活動を行うこと。野鳥観察会やリースづくり、パッタオリンピックなど、子どもたちにも参加してもらって自然と親しんでいます。始めは昆虫に触ったことのない子ども、最後の方には楽しい！と喜ぶ声を聞くと、充実感があります。自然を通して、私たちの暮らしとのつながりを感じてほしいと思います。



会長
月森善文さん

GROUP 3 高槻里山ネットワーク

高槻の豊かな自然を次世代へ

森林ボランティアグループとして、里山の森林や竹林を保育・保全し次世代に引き継ぐ活動をしている。

会長
坂本邦夫さん



地元の自然、里山を好きになって

高槻の4割以上は森林や竹林です。緑に恵まれ、私たちは自然と隣り合わせで生活し、多くの恩恵を受けています。この環境を少しでも良好な状態で次世代へ引き継ぐため、里山での保全活動を行っています。

里山の現場に入ったことのない人もいるかもしれませんが、特に子どもに体験してほしい。例えばタケノコがどうやってできるのか、使っているものが何でできているのか、現場を知ることが大切です。私たちの活動を体験してもらい、地元の自然環境を好きになり、里山を守る人が増えてくれたらいいな、と思います。



河本和子さん 荒井恵子さん



①子どもたちのタケノコ掘り体験②竹を伐採して光が入るように③荒れた道に階段を整備

GROUP 4 第六中学校 自然観察同好会

清掃活動やエコバッグ配布 地元の自然を大切に



部長
鍵陽向(ひなた)さん



エコへの関心・興味につながるエコバッグが完成。イベントで配布すると全てなくなるほど人気。

活動での気づきを発信して意識に変化を

校内の畑の手入れや飼育している魚の世話などの観察活動をはじめ、校区内の公園などの清掃活動も行っています。

ごみが捨てられている場所や種類などをまとめたり、活動の様子を撮影したりして、イベントなどで報告をしています。清掃活動をしていると、「たばこやペットボトルのポイ捨てが多い」「すぐそばにごみ箱があるのになぜポイ捨てするんだろう」と他の部員から声上がる

ことも。活動して、感じたことを伝えていくことが大事なので、どんどん発信していきたいです。

新聞紙やチラシを使ったエコバッグをイベントで配布することもしていますが、「プラスチックごみを減らそう」というメッセージも添えています。「自然を大切にしたい」という思いが1人でも多くの人に伝わって、意識が変わってくれたらうれしいです。



①新聞紙やチラシを使ったエコバッグ作り②公園の清掃。見かけた人から「ありがとう」と声を掛けられることも③集めたごみを分別し、分析



環境政策課
藤本遼さん

もっと学びたい人、参加したい人は

知ること、学ぶことから始めてみませんか。まずはエコ&クリーンフェスタなどのイベントに参加して、この特集で取材した団体の取り組みや環境問題について理解を深めましょう。

①たかつきエコ&クリーンフェスタ

ID 066552

パネル展示や工作・体験コーナーで環境の大切さを学びます。景品がもらえるクイズラリーもあり。6/1はリサイクルブックフェアも開催。

日時 5/31(金)、6/1(土) 10:00~15:00

場所 生涯学習センター1階展示ホールなど

料金 入場無料

問合せ 環境政策課/Tel674-7486

展示

市民団体や事業者などの環境保全活動の様子をパネル展示。水槽や昆虫標本なども。



工作・体験コーナー

リースや昆虫標本づくり、自転車発電体験など。楽しく環境について学びます。

昆虫標本づくり

6/1(土)10:30~、11:30~、13:30~(各40分)。無料。小学生以下保護者同伴。先着各5人(当日10:00から整理券を配布)



ごみ処理施設見学とごみ収集車実演

ID 116169 抽選各40人

エネルギーセンター第二工場などを見学し、家庭から出たごみがどう処理されるかを学びます。

日時 6/1(土) 10:15~、13:15~(各150分)

場所 生涯学習センター1階展示ホール集合

※シャトルバスで移動

料金 無料

問合せ エネルギーセンター
Tel669-1950 (7:45~16:15)

申込 5/7(火)~10(金)に HP で



②公開講座 地球沸騰化時代の到来

ID 084591 申込順45人

元日本気象協会職員の工藤泰子さんから気候変動問題について学びます。

日時 5/31(金) 10:30~12:00

場所 生涯学習センター3階会議室

料金 無料

問合せ 環境政策課
Tel674-7486

申込 5/7(火)~24(金)に

HP 窓 C で



さらに学びたい人は、フェスタ内で無料の公開講座にもぜひご参加ください。



③たかつき市民環境大学

ID 059650 抽選20人

講義や自然観察などを通して高槻の自然環境について学びます。募集要項あり。

対象 18歳以上

日時 6月~来年2月(全30回)

場所 生涯学習センターなど

料金 15,000円

問合せ 環境政策課/Tel674-7486

申込 6/4(火)までに HP 窓 C F で



高槻の自然を網羅的に専門家から学べる、超おすすめの講座です。